

令和 2 年度 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会馬術競技場における
衛生管理委託事業に係わる「マダニ駆除計画」に関する第 1 回有識者会議議事録

日時：令和 2 年 7 月 9 日（木） 13：30～14：25

場所：WEB 会議

参加者：農林水産省	坂本課長補佐
	川崎係長
	寺田獣医学博士
(株)アグリマート	白井技術グループリーダー
日本防疫殺虫剤協会	千保専務理事
国際衛生(株)	富田部長、犬塚、鈴庄（記）

令和 2 年度の馬事公苑および海の森公園におけるマダニ調査計画に関して、有識者を交え、今後の方針確定を目的に、会議を実施した。以下、概要を示す。

【会議概要】

マダニ調査計画書の概要説明

- ・ 7 月 2 日に実施した現地下見を基に作成したマダニ調査計画書の概要説明（鈴庄）。
- ・ 馬事公苑は概ね工事が完了し、これまで調査出来ていなかった「東側外周フェンス内側」を調査箇所として追加。該当箇所はこれまで工事中であったこともあり、草本や樹木の剪定が出来ておらず、マダニ類の潜伏箇所となりえる可能性がある。
- ・ 海の森公園も概ね工事は完了。同じく、草本の剪定が実施されておらず成長が確認された。また、工事完了に伴い、人の出入りが減少したためか、複数種の鳥類が多数確認された。
- ・ 昨年度 4 回実施したネズミ調査は、ネズミの活動が活発になる 8 月に 1 回実施予定。
- ・ 第 1 回現地調査を 7 月 14 日（馬事公苑）、15 日（海の森公園）実施で計画している。
- ・ 調査計画について、有識者の皆様のご意見をお伺いしたい。

質疑・確認事項

- ・ 馬事公苑で草本が多く確認される箇所は限定されていますか？（坂本様）
→工事が完了した箇所は JRA が剪定を実施しているので、草本が多く確認される箇所は限定されています（犬塚）。
- ・ 馬事公苑、海の森公園とも一般の方に公開されていますか？（坂本様）
→馬事公苑、海の森公園ともに現在、一般の方には公開されていません（犬塚）。
→馬事公苑にて、8 月上旬に CM 撮影、秋に馬術競技が開催されるとの情報を得ています。現地調査と重複を避けるために、スケジュールは、農林水産省から JRA に

確認致します（坂本様）。

- ・ 第1回調査は梅雨の時期のため、調査実施中に雨が降る可能性が高い。雨はマダニの捕獲に影響を与えますか？（坂本様）

→雨でもマダニは捕獲されますが、フランネル布の毛羽立ちにマダニが捕捉されるので、濡れると捕獲効率は低下すると思われます。雨天時に調査を実施する際には、交換用のフランネル布を多めに用意しておくが良いです（寺田様）。

- ・ 海の森公園のフェンス開放部分は犬などの小動物が入れる位のスペースですか？（川崎様）

→車両が出入り出来るくらいのスペースなので、小動物も出入り出来ます（鈴庄）。

- ・ 調査ポイントについて、これまで工事で実施出来なかった箇所を追加することはいいいと思います。調査ポイントの選定にも影響する馬ピロプラズマ抗体陽性馬と陰性馬の検疫時のルートや隔離方法などは判明していますか？（寺田様）

→馬ピロプラズマ抗体陽性馬と陰性馬の検疫時のルートや隔離方法は農林水産省から JRA に確認致します（坂本様）。

- ・ 調査時期について、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響でやむを得ず事業の開始が例年より遅れてしまいましたが、マダニは3月から5月が最も活発な時期なので、その時期に調査を実施出来るのが理想的です。第5回調査を2021年の3月に実施することは可能でしょうか？（寺田様）

→報告書の作成などもあるので、3月に調査を実施するのは難しいと思われます。実施出来るとすれば2月下旬になりますが、仕様で12月頃までに調査を実施する必要がありますので、確認が必要と思われます（犬塚）。

→2月に調査を実施することに問題があるか省内で確認致します（坂本様）。

→来年度も本事業を継続するのなら、4月か5月に第1回調査を実施する案もあると思います（寺田様）。

- ・ 小動物について、海の森公園で鳥類が多く確認されていることも問題ですが、馬ピロプラズマ病原虫を媒介することが知られているマダニのうち、現在日本で唯一生息が認められるクリイロコイタマダニは犬を好んで寄生します。馬事公苑でCM撮影、馬術競技が開催されるとのことですが、その際に馬事公苑内に犬が入らないよう、徹底する必要があります（寺田様）。

→CM撮影、馬術競技時に犬を馬事公苑内に入れないように農林水産省から JRA に伝えます（坂本様）。

- ・ 薬剤について、オリンピック本大会前にデング熱対策も含め、薬剤施工は実施するのか。デング熱対策、マダニ駆除とも同じレナトップ水性乳剤を使用するので、事前に製造業者に情報を提供しておかないと薬剤が不足する可能性があります（白井様）。

→本事業以外の薬剤施工について、農林水産省から組織委員会に確認致します（坂本様）。

→海の森公園全体への薬剤施工は東京都の承認が得にくく、局所的な施工になると思われます（犬塚）。

今後の予定

- ・ 第1回現地調査は7月14日に馬事公苑、15日に海の森公園で実施予定。
- ・ 第2回有識者会議は第1回現地調査の観察完了後の8月中旬に開催予定。
- ・ 農林水産省に確認頂く項目
 - ① 馬事公苑でのCM撮影、馬術競技開催のスケジュールについて（確認先：JRA）
併せて、本大会時に、ペット等の犬が会場に持ち込まれないことを確認する。
 - ② 馬事公苑での馬ピロプラズマ症抗体陽性馬と陰性馬の検疫時のルートや隔離場所や隔離方法について（確認先：組織委員会、JRA）
 - ③ 2021年2月の現地調査実施について（確認先：農水産省内）
 - ④ 海の森公園の本事業以外での薬剤施工について（確認先：組織委員会）

以上